大学等への修学支援の措置に係る学修計画書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学籍番号 | ― | フ　リ　ガ　ナ |
| 申請者氏名 |
| 学部・学科・学年 | 学部　　　　学科　　　専攻　　　年 | |

＜作成にあたっての注意＞

・ 事前に入力されている文書、フォント、文字の大きさは、編集や変更をしないでください。

・ 文字数は各項目に記載の指示に従い、文字数を確認しながら作成してください。

・　記述スペースの広さは、文書量に応じて適宜変更してください。２ページ以上に亘っても構いません。

・ 印刷サイズはＡ４とし、両面・片面いずれでも構いません。

|  |
| --- |
| １．学修の目的（将来の展望を含む。）  　現在在籍中の課程での学修の目的はどのようなものですか。次の（１）から（３）を参考にしつつ、その内容を記述してください。（200～400文字程度）  　（１）　将来に就きたい職業（業種）があり、その職業（業種）に就くための知識の修得や資格を取得するため。  　（２）　興味のある学問分野や実践的領域があり、それらに関する知識を習得し、理解を深めるため。  　（３）　将来、社会人として自立するための基礎的な能力を身に付けるため。 |
| （記述スペース） |
| ２．学修の計画  　　前述の学修の目的の実現のために、今までに何をどのように学び、また、今後、何をどのように学びたいと考えているかを記述してください。（200～400文字程度） |
| （記述スペース） |
| ３．あなたは、卒業まで学びを継続し、全うする意志を持っていますか。次の項目の中から該当するものに✔を記入してください。  　□　卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。  　□　卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志はない。 |
| 上記の３．で「卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。」を選択した場合、どのような姿勢で学びに取り組もうと考えているかを記述してください。（200～400文字程度） |
| （記述スペース） |

以下、教職員記入欄

|  |
| --- |
| 総合判定結果  １.から３.を総合的に考慮して、在学中の学修意欲等が認められるかを判定した結果、   * 在学中の学修意欲等があると認められる。 * 在学中の学修意欲等があるとは認められない。 |